

南部シルバー だより

第47号

平成29年2月1日発行

本所 〒683-0351
鳥取県西伯郡南部町法勝寺170
電話(0859)66-4011 FAX66-5330

伯耆支所 〒689-4201
西伯郡伯耆町溝口688-7(遊学館内)
電話(0859)63-0222 FAX63-0223

業務時間 8:30~17:15
(休業日) 土・日・祝日

公益社団法人 南部広域シルバー人材センター



浦富海岸遊覧船で山陰の松島を満喫(女性のつどい 28.9.7)

たのしい一日 女性のつどい

楽しいなかまと楽しい語らい!

シルバーで人生キラキラよ



♪学生にタイムスリップして唱歌を熱唱(鳥取・わらべ館)

役員は法人経営の権限と義務を有します。

公益社団法人南部広域シルバー人材センターの理事で構成される理事会は、執行機関としての役割があります。具体的には、公益社団法人の業務執行の決定、代表理事や専務理事の職務執行の監督、代表理事及び業務執行理事の選定及び解職などがその役割です。また監事は、法人の会計や業務が適切に執行されているかをチェックする権限と責任を有する役職です。今回は平成28年5月27日から理事、監事に就任した役員の方をご紹介します。(任期は2年)

役員紹介



理事長 有馬 均



副理事長 野口 能利



専務理事 長尾 健治



理事 大森 豊



理事 吉木 邦雄



理事 山田 通



理事 作野 直



理事 河上 光輝



理事 遠藤 忠明



理事 深田 明久



理事 西村 一雄



理事 福島 久正



理事 下田 才示



理事 牧野 孝



理事 谷 晴美



監事 中西 一雄



監事 岩田 良

シルバー会員 地域社会に貢献を感謝

南部町長 陶 山 清 孝



春の陽気が待ち遠しい季節を迎えましたが、南部町、伯耆町の皆様にはご健勝でお過ごしのこととお慶び申

し上げます。私は、昨年10月11日告示の南部町長選挙で図らずも無投票当選をさせて頂きました。大変光栄であると共に、身の引き締まる思いです。南部町が誕生して12年。前坂本昭文町長が情熱をかため取り組まれた、町づくりの骨格となる住民自治の場である地域振興協議会や、充実した医療福祉環境、地域と学校の共同システムであるコミュニティスクールの実現など先進的な基盤が整ってまいりました。今後4年間の南部町政の責任者として、更にこの基盤を充実発展させながら1万1千人の町民の皆さんが豊かさを実感する「なんぶ暮らし」を整えて参ることが私の使命だと認識しておりますので、どうぞご支援をお願いいたします。シルバー人材センター会員のみなさまには、豊かな地域社会の創造に貢献頂いておりますことにあためて感謝申し上げますとともに、それぞれの生活スタイルにあった仕事を通じて、いつまでもお元気で充実した生活を楽しんでいただきますようお願い申し上げます。

会員の就業を通じて社会貢献の実践

南部広域
シルバー人材センター
理事長 有馬 均

平成二十八年五月、公益社団法人南部広域シルバー人材センター理事長に就任いたしました。地域の皆様、役員・会員の皆様には、ご指導ご鞭撻・ご協力の程よろしくお願い申し上げます。

- 公益法人という公益とは「不特定かつ多数のものの公益増進に寄与する」ことであり、公益法人である当シルバー人材センターは、地域社会への社会貢献をすることが求められています。シルバー人材センター事業を推進するための基本的な目標として次の六点を掲げ、実践してまいります。
- 一、運営体制の充実
 - 二、法令遵守
 - 三、就業機会の開拓と拡大
 - 四、人材の確保・育成と安全就業
 - 五、組織の増強（会員が減少状況にあります）
 - 六、社会貢献を実践してまいります。

シルバー会員 自らのスキル発揮して地域貢献、働くことの尊さを自ら実践

伯耆町長 森 安 保



新年明けましておめでとうございます。会員の皆様におかれましては、本年へ

の期待や決意を思い巡らさず、少子高齢化、人口減少という重い課題を与えられた中で、地方自治体運営ではありますが、持続的な地域づくりのために、この地に暮らす者一人一人ができることをコツコツと積み上げていくような地道な努力が求められる時

代になったと感じています。特に健康づくりにおいてはまだまだ努力すべきことがあり、新年度は運動習慣が広く根付くような取り組みを始める予定としていきたいと考えています。シルバー人材センター会員の皆さんが元気で活躍されることの意義は、社会の第一線を引退された後も自らのスキルを発揮して地域貢献を果たされ、なおかつ働くことの尊さを身をもって実践されるなど非常に大きなものがあります。どうかこれからもお元気で、そして笑顔いっぱい活動されるようお願いいたします。終わりに、2017年が皆様にとって素晴らしい年となることを祈念し、新年のごあいさついたします。

TVC株式会社

業務部
加納 智史 係長

TVC株式会社は、南部町にある従業員約500人の企業で、車の防振・防音製品を製造しています。

シルバーから派遣していただいている会員さんは現在27名。毎日、午前と午後に分かれて就業してもらっています。

就業中の会員



シルバーの会員さんは、例えば掃除の箇所などでも従業員の気づかないところにも目が届き、ありがたいと思っています。皆さん、人生経験が豊富で、時間より早く出社して仕事を始めるなど、とても真面目です。シルバー会員の皆さんの仕事は主に製造補助、つまり製造を支えていただく、弊社にとってはなくてはならない存在です。今後ともお元気で就業していただきますようお願いいたします。

とっとり花回廊

とっとり花回廊では4月から12月中旬まで、約40人のシルバー会員さんに入れています。



花壇植え替え作業の様子

野外の仕事なので、夏の炎天下や雨の日、寒い日などはこちらも体調の心配を

しますが、みなさんがばってやっています。

園芸部
福田 健一 課長

また、花壇の植え替えなども面積が大きく大変なのですが、スピード感をもって仕事に取り組んでいます。慣れた会員さんは、仕事に自分なりの工夫も加えたりし、心強く感じています。近年、夏もだんだん暑くなってきていますが、体になつて元気で就業を続けていただきますようお願いいたします。

会員紹介



このコーナーでは毎回、卓越した技やユニークなキャリアをもつ会員さんを紹介しています。今回も剪定、障子・ふすま貼り、ハチの巣取り、園芸作業のベテランなど、5人の皆さんに登場していただきます

ハチ退治はおまかせ

遠藤 頼己さん



ハチの巣取りを始めて8年の遠藤さん。作業時は防虫ネットに雨カッパ、ゴム手袋の完全装備。温暖化の影響で近年、スズメバチが増え、夏から秋は駆除の依頼が続きます。これまで取った最大の巣は伯耆町で駆除した直径50センチのもの。怖いハチには頼もしい会員さんです。

花回廊で習得した技術を花壇づくりに

中尾 幸子さん



中尾さんはとっとり花回廊班で16年間就業した会員さん。昨年、75歳定年で花回廊をリタイヤ。現在は花回廊で身に付けた植栽の技術を、保育園などの花壇づくりに活かして就業しています。「花壇づくりは、まず土づくり」という中尾さん。皆様のお庭の花壇もいかがでしょうか。

花回廊就業によせて



足澤 育夫 (伯耆町)

した。然しそれも二ヶ月程の事でした。メンバーの皆さんは「シエ

私は五年前伯耆町に転居して来ました。初めて生活する土地で知人知己は全くおらず、近隣の人と挨拶する程度の毎日が二年程続きました。依って外出する事も殆ど無く時たま散歩か図書館へ行く程度の段々「内向き」な生活となりました。そして自分から「これはいかん。生活を変えねば」と発起して、自分に出来る仕事を探しました。結果シルバー人材センターに到り、現在花回廊班でお世話になり二年目が経過しようとしております。今まで現役時代のキャリアや環境とは全く違う仕事、更にシルバー年齢になっての人の付合い方等大きな不安を抱えてのスタートで

会員の声

シルバー会員 とつこの就業



野口 哲男 (伯耆町)

ちなみに今までに就業した業務は、襖・障子張り、庭木の剪定

四十年近く地元を離れてサラリーマン生活の後、故郷に帰りました。地元不在の間、多くの地域の方に支えられ両親が農業を続けておりましたので、退職後は自分が地域の皆さんに少しでも貢献したいと思い、シルバー人材センターの職員を経て現在、会員として就業しています。シルバー人材センターに依頼のある業務は多種多様なものがありますが、自分のこれまでの経験及び能力で対応出来る業務をチョイスして可能な限り就業させて頂いております。シルバー人材センターからの業務は、一週間フルタイムではありませんので、自分の空き時間を有効活用して楽しく達成感を持ちながら行っています。

の方付け運搬、水道メーター検針、老人施設退去時の不要品の運搬処分、ペンションの薪ストーブの薪運び、少し変わった所では、金融検定試験の試験官も従事しました。サラリーマンなど第一線の仕事から退職され現在、何も取組まれていない方は、是非シルバー人材センターの会員に登録され充実した第二の人生を送ってみませんか。シルバー人材センターでは、就業以外に、ゴルフ、押し花、手芸、など趣味の活動もあり、シルバー人材センター全体の行事として、グラウンドゴルフ大会、出雲大社参拝の小旅行もあります。入会説明会を受け会員になり、楽しい仲間作りも良いと思います。

果樹も庭木も剪定ならこの人

齊鹿 久男さん



指導にも期待が寄せられています。

齊鹿さんは78歳になった今でも、冬は柿、春から秋までは庭木の剪定に忙しい。若いころから自宅の柿畑や庭の剪定をしてきたが、その技術と人柄を見込まれ、乞われてシルバーに入会。

以来20数年、剪定ひとすじ。今後は後進の

障子・ふすま20年

松本 悦子さん



する仕事の楽しさ」とのこと。

松本さんは職業訓練所で講習を受けた後、シルバーに入会。以来20年障子・ふすまひとすじの会員さんです。南部町の障子・ふすまチーム5人の中では最もベテラン。繁忙期には、朝から夕方まで作業が続くこともありますが、「続けて来られたのは、仲間と一緒に

自然豊かな暮らしに感激

伊勢 久代さん



とっとり花回廊で就業する伊勢さんは、2年前、神戸市から伯耆町にご夫婦でやってきました。それまで伯耆町とご縁は全くなし。かねてから自然豊かな移住先を探していたところ、伯耆町の風景や人の温かさが自分のイメージにぴたりと合い感激。即、定住を決めました。「こちらに来てから、私たち夫婦ばかりでなくペットのメダカまで元気になった」とのこと。

シルバー人材センター 会員募集中

南部町・伯耆町在住の60歳以上の方。シルバー人材センターで地域に力を発揮し、仲間と一緒に充実人生を過ごしましょう。

シルバー人材センターでは、こんなお仕事があなたを待っています

 庭木剪定作業	 庭の管理 草取り
 簡易な大工作業	 家事援助
 草刈り	 障子・ ふすまはり
 農業支援	 布製品 リフォーム

※このほか、工場や医療機関での清掃や軽労働などもあります。

入会説明会のご案内 毎月第3水曜日、午後1時30分から
・偶数月はプラザ西伯（南部町）、奇数月は岸本保健福祉センター（伯耆町）で開催します。

シルバー会員は、心を込めた奉仕活動で 豊かな知識と経験を地域に活かします

伯耆町 平成28年10月29日

南部町 平成28年11月12日



溝口地区

**溝口中学校グラウンド
除草、駅周辺の剪定**
溝口地区では溝口中学校のグラウンドの除草作業や溝口駅周辺の剪定作業を行いました。広い中学校グラウンドは作業もたいへんですが、会員の皆さんは日頃のプロの技を発揮して迅速に作業をこなしました。



岸本地区

**伯耆町庁舎周辺
剪定、除草**
岸本地区では庁舎周辺の剪定や除草作業に取り組みました。伯耆庁舎も多くの植栽があり、剪定は大仕事です。また、剪定班以外の会員も除草や剪定枝の片付け、草取りなどに励みました。



会見地区

**天萬庁舎周辺
除草・清掃**
会見地区では天萬庁舎周辺の除草、清掃を行いました。庁舎周辺は木がたくさん植えられており、秋には多くの葉が落ちます。会員は落ち葉を片付けたり、ブロックの目地から生えた小さい草まで取る作業に汗を流しました。



西伯地区

**プラザ西伯
庭木剪定、除草**
西伯地区では法勝寺にあるプラザ西伯周辺の庭木の剪定と除草作業が行われました。剪定と除草が完了した駐車場周辺の景色は見違えるようになり、参加した会員の笑顔も晴れやかです。

あとがき
普及啓発部長（理事）
深田 明久
寒い日が続きます。皆さんお元気ですか。当方も年齢を重ねるたびに疲労感を覚えることが多くなり、健康の大切さを思い起こす日々です。
昨年は、伯耆町福永のしょうぶ園や添谷の楽校祭へ出掛けました。共に「元気づくり」を掲げ、地域の元気づくりに集落を挙げて頑張っていました。



安全な作業について一日がかりで学ぶ

刈り払い機 安全講習

南部広域シルバー人材センターでは、会員や入会予定者を対象に毎年、就業に必要な安全や技術の講習を開催しています。昨年10月27日には鳥取県シルバー人材センター連



実技の前にも徹底的に安全講習

合会と共催で、会員、職員25名が参加して刈り払い機の安全講習を開催しました。刈り払い機は操作を誤ると大事故に直結することもあり、安全と機械の構造、日常の手入れを一日がかりで学びました。公共の草刈り作業には、この講習の受講修了証が必須とあって、参加者の皆さんは真剣に講義に耳を傾けていました。

日本の各地で人口の減少から、地域を初めとしてさまざまな分野で少なからぬ問題が生じている昨今ですが、前述の地域のように現状と向き合って努力し、そして成果を上げていることには感服させられました。
みなさまも様々な知識や経験を活用され頑張っておられると思いますが、当方も見習って、地域の元気づくりの一助となりたいと思っております。そのためには心身共に健康であることに努めたいと考える次第です。



14回を数える南部シルバーグラウンドゴルフ大会。秋晴れの下、ハイレベルな熱戦を展開

グラウンドゴルフもがんばっています
恒例の南部広域シルバー人材センターグラウンドゴルフ大会も今年度で14回を数えます。今年も腕に覚えの会員42名が参加して熱戦を展開しました。

第14回南部広域シルバー人材センターグラウンドゴルフ大会は、11月5日、秋晴れのささふく水辺公園（伯耆町宮原）で42人の会員が参加して熱戦が繰り広げられました。この大会は年に一度、南部広域シルバー人材センターの主催で開催され、今年度で14回となりました。
参加者の競技レベルは年々高くなっており、上位5人までが2ゲームを打数40で並ぶ接戦となりました。

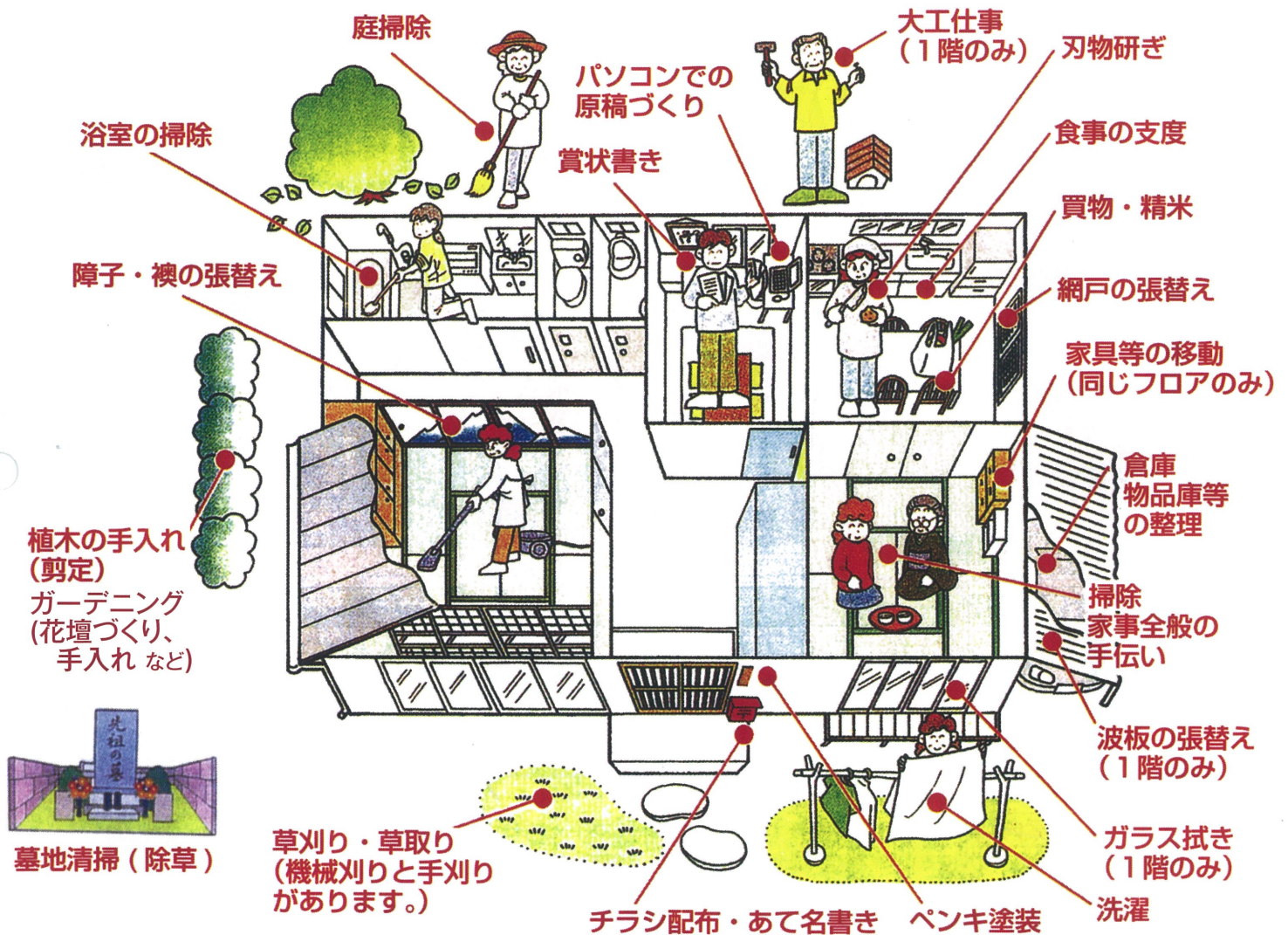


2年目を迎えた大山町シルバー人材センターとの交流戦。こちらも熱戦でした

一方では珍プレーも続出。コースを大きくそれて全員爆笑のチームや、同じボールを2度3度通過して悔しがる選手など、真剣な中にもわきあいの雰囲気の中で楽しんでいた。
第2回大山町シルバー交流戦も開催
昨年からはまった大山町シルバー人材センターとの交流戦は、南部広域シルバー人材センターの大会に先立つ10月26日、同公園で、両シルバーの精鋭が集い、こちらもハイレベルの熱戦が行われました。

こんなお仕事はおまかせください!!

～家回りから専門分野まで、様々な仕事をお引き受けします～



空き家の見守りいたします



空き家が放置されたままですと、想像以上に荒れてしまい周囲の環境も悪化します。このことで隣近所にご迷惑をかけたり、事件や事故の発生にもつながります。

見守りの内容

- ・扉や窓などの点検
- ・庭の点検
- ・隣地境界の状況点検
- ・郵便ポストの整理

※上記結果は、写真を添えてメールや郵便で報告します。

対象者

南部町、伯耆町に空き家を所有されている方。

料金

年4回、10,000円(税込)
緊急時等 その都度2,500円(税込)

お仕事のご依頼、ご相談、シルバー人材センターへの入会は…

公益社団法人 南部広域シルバー人材センター

営業時間 8:30~17:15

休業日 土・日・祝日

本所 西伯郡南部町法勝寺170(プラザ西伯内)

伯耆支所 西伯郡伯耆町溝口688-7(遊学館内)

TEL(0859)66-4011

TEL(0859)63-0222

FAX(0859)66-5330

FAX(0859)63-0223

E-mail:nanbu@sjc.ne.jp

E-mail:houki@sjc.ne.jp